



SASEBO WEEKLY

会長:長島 正 幹事:円田 浩司
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 7 月 18 日

第 3,034 回例会

NO 3

【本日】会員数 72 名(出席免除会員 25 名)・出席 49 名・免除者欠席 12 名・欠席 11 名・ビジター 2 名・出席率 68.06%

【前々回】会員数 72 名(出席免除会員 25 名)・出席 57 名・免除者欠席 8 名・欠席 7 名・メイクアップ 7 名・修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 長島 正さん

皆さん今日は。

梅雨明け前の豪雨が九州地方を連日のように襲ってきました。被害は佐賀県、福岡県、熊本県そして大分県と広がり、多くの人が亡くなりました。今回の豪雨は「平成24年7月九州北部豪雨」と名前がつけられたようです。1時間に100ミリ前後の降水量の雨が降ると必ず大きな災害が起こります。

新聞の1面に大きく掲載されている水害の被害状況を見ると、30年前の長崎大水害を思い出しました。浦上川に流れ出した大量のゴミの撤去作業に、佐世保から大勢で参加しました。沢山の車や大量の家財道具が川の中に流されていました。その時も多くの方たちが亡くなりました。浦上川のそばの大橋球場(今のビッグN)では、夏の甲子園出場をかけた高校野球の決勝戦が行われていたので、丁度梅雨明け時の今頃の事です。

作業にまみれ、真っ黒に汚れたみんなの姿を見て矢太楼の村木社長が「お風呂に入って帰ってください」と言っていたと、全員でお風呂を頂いたことを思い出しました。現在の佐世保RC会員方も何人かは参加されたと思います。

梅雨も簡単には明けてくれないようです。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしたいと思います。



さて、報告事項であります。

7月14日(土)13:00より、武雄センチュリーホテルで開催されました地区のクラブ奉仕・会員増強セミナーに、会員拡大増強委員長の納所さんと出席してまいりました。当クラブにとりましても会員増強は大変重要な問題であります。

今年度は純増3名以上を年間目標に掲げています。後程、豪雨の中、福岡から唐津経由で出席された納所さんから詳しく報告をして頂きます。

次に、7月16日(月・海の日)に予定されていたビーチ・クリーンアップは、雨の為に中止となりました。2大事業と位置づけされていた松尾委員長はガッカリされた事でしょうね。次は来年の空き缶キャンペーンにかけてください。

以上、報告と挨拶とさせていただきます。

例会記録

○ロータリーソング「我らの生業」

○卓話者

海上自衛隊佐世保地方総監

吉田 正紀 様

○ゲスト

第5グループガバナー補佐

鴨川 潔さん

佐世保地方総監部 副官

坂部健太郎 様

○ビジター

佐世保西RC

西浦 隆洋さん、吉武 直亮さん



第5グループガバナー補佐
鴨川 潔さん

幹事報告

幹事 円田 浩司さん

1. 第2740地区ガバナー 福元 裕二さん
地区会計長 福井 泰成さん
2012-13年度地区資金(前期分)送金のお願
いが来ております。
2. 地区社会奉仕委員長 坂井 智照さん
社会奉仕事業アンケートご協力依頼
9月16日(日)開催の社会奉仕セミナーの資
料とさせていただく予定ですので、8月8
日(木)必着でお願いします。
3. 第2740地区ガバナー事務所
地区ホームページ更新のお知らせ
7月6日、7日、9日、11日です。
4. (公財)ロータリー米山記念奨学会
「ハイライトよねやま148号(2012年7月12
日発行)」が届きました。
5. (公財)ロータリー米山記念奨学会
理事長 板橋 敏雄さん
事務局長 坂下 博康さん
2012年度上期普通寄付金のお願いが来てお
ります。
6. 佐世保南RC
「2012-13年度クラブ現況と活動計画書 前年
度活動実績報告書」が届きました。
7. 長崎国際大学RAC 会長 劉 本淳さん
事業報告 6月23日 ボウリング大会
7月 8日 オープンウォーター
スイミング大会
8. 地区ローターアクト 代表 前田 貢さん
7地区交流会実行委員長 木村 良子さん
ホスト：諫早RAC
7地区交流会のご案内
日時／平成24年9月1日(土)・2日(日)
場所／1日目 ホテルグランドパレス諫早
2日目 諫早市多良見体育センター
全登録／¥15,000
(宿泊料、懇親会、二次会)
2日目のみ ¥1,500

委員会報告

■会員増強拡大委員会

委員長 納所 佳民さん

先週7月14日(土)13時から17時
まで、武雄センチュリーホテル
にて、第2740地区の「クラブ奉
仕・会員増強セミナー」が開催さ
れ、長島会長と私で出席いたし
ました。



会員減少は全体的に深刻な問題です。セミ
ナーでは、地区のクラブ奉仕統括委員長 佐藤
豊さん(琴海RC)が会員増強の為の広域ネット
ワークの効果を説明されました。自分のクラ
ブに入会させる為には誰を?という考えでは
なく、誰を入れたいか?という発想です。該
当者はクラブからガバナー事務所を通じて、
紹介してもらうというシステムです。

また、特別講演では『増強の核心はクラブ
の活性化より』という演題で、第3ゾーンの
コーディネーター 井上瑛夫さん(吹田RC)が
講演されました。特に強調されたのは、会員
増強は会長の決意が重要であるとも言われま
した。最後に各グループでの意見交換では、
ガバナー補佐の鴨川さんを交えました。

佐世保RCよりも会員数が少ないクラブなど
の意見が聞けて、様々な問題がある事が理解
出来ました。

■ローターアクト委員会

委員長 高橋 理一さん

長崎国際大学RACの活動状況

1. ローターアクトクラブ内での
親睦・団結の強化と他クラブ
との交流を目的に、6月23日
(土)ボウリング大会を計画、実
施。船津副会長以下6名が参
加しました。
2. 7月8日(日)、西海パールシーリゾートで実施
された、第4回オープンウォータースイミ
ング大会において、劉本淳会長以下7名で受
付、棧橋からの監視等の支援(手伝い)をし
ました。
3. 2012-13年度に入って最初の例会が、7月
12日(木)ホテルオークラJRハウステンボスに
おいて開催されました。佐世保RCからは地
区のローターアクト委員でもある増本さん
はじめ、坂本さん、佐藤さん、見藤さん、
高橋の5名が参加しました。唐津東RCの宮
島傳二郎さんが卓話者でした。



輪飲倶楽部より

安福鴻之助さん

輪飲クラブ開催のご案内

日時／平成24年7月27日(金)
18:30～

場所／ハーバービュークラブ
会費／10,000円

募集人数／10人限定（オーパスワンが2本しかありませんので）

集合時間・場所は、後程ご連絡致します。



ロータリー 3分間情報

ロータリー情報委員会

委員長 福田 金治さん

本年1年間は3分間情報や委員会報告でロータリーに関する新しい情報を会員の皆様へお知らせしていきます。本日の3分間情報は、ロータリー情報委員会の担当です。



国際ロータリーが100年以上続いておりま
すのは、1つの要因として、ロータリー活動
内容を時代の進歩や流れに合う様に変化させ
て来ていることがあります。皆様に既にセル
フボックスに配布しておりますクラブリーダ
ーシッププラン(CLP)も、ロータリーの活動
内容が大きく変わった証拠です。

本日は資料に添ってCLPについてお話をし
ていきます。

国際ロータリーがCLPを採用したのは2007
年からです。定款・細則ではまだ義務づけら
れていませんが、近い将来、殆どのクラブが
CLPを採用すると考えられます。

当クラブでは、長島会長のご判断で本年度
よりクラブ組織図はCLPに合う組織図となっ
ております。委員会の名称が大きく変わっ
ておりますので、戸惑われたかと思ます。資
料にも書いてありますが、ロータリーの活動
方針は今まで通り、5大奉仕部門で活動方針
を実行するのが5大委員会です。今回のCLP
では、5大委員会名の名称が変更になっただ
けで、5大奉仕部門が無くなった訳ではあり
ません。くれぐれも、誤解のないように願
いします。但し、小委員会の移動は多少あ
っております。現在は過渡期ですので、今後は
落ち着くまで多少の変更はあると思ます。

今年度の地区組織図は、国際奉仕委員会だ
けはCLPに合う様にロータリー財団委員会に
なっております。多分、次年度の地区組織図

の各地区委員会名はCLPに添った委員会名に
なることが予想されます。

当クラブが担当する地区協議会もCLPに添
った内容にするように検討しております。

慶 祝

出席・例会委員会 委員長 有菌 良太さん

○永年会員表彰

岡 英樹さん (34回)
安福鴻之助さん (34回)

○出席100%表彰

飯田 満治さん (22回)
山下 尚登さん (15回)
川富 正弘さん (12回)
溝口 尚則さん (7回)
松尾 文隆さん (7回)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 松尾 文隆さん

長島 正会長、円田 浩司幹事
梅村 良輔さん、藤井 隆さん
玉野 哲雄さん

第5グループガバナー補佐 鴨川 潔さんのご
来訪を歓迎します。

梅村 良輔さん

佐世保西RC直前会長の西浦様のご来訪を歓
迎致します。

前年度は西RCの会長としての重責を無事果
たされ、お疲れさまでした。2回目の会長を
目標にご精進ください。

長島 正会長、円田 浩司幹事
松本 由昭さん、梅村 良輔さん
田中丸善保さん、石井 正剛さん
土井 弘志さん、芹野 隆英さん
高橋 理一さん、古賀 巖さん
中島 祥一さん、西村正一郎さん
富永 雅弘さん、納所 佳民さん
飯田 満治さん、松尾 慶一さん

中村 徳裕さん、有園 良太さん
吉田総監の卓話を楽しみにしています。

岡 英樹さん、安福鴻之助さん
飯田 満治さん、川富 正弘さん
溝口 尚則さん、松尾 文隆さん
永年会員表彰ならびに出席100%表彰あり
がありがとうございます。

————— ◆ —————
ニコニコボックス 本日合計 30,000 円
累 計 115,000 円

卓 話

『岐路に立つ日本』

海上自衛隊佐世保地方総監
吉田 正紀 様



私は船には9年半しか乗って
いないが、東京での勤務のほ
か、アメリカ防衛駐在武官としてワシントン
で3年、そしてその後、1年半、イージスのプ
ログラマーで留学するなど、都合、4年半、ア
メリカで勤務させてもらった。

東京では中国、朝鮮半島情勢の分析などを
担当。また中国海軍との交流を探るべく、情
報部長の役職では初めてと思うが、北京、
大連、上海も訪問。防衛研究所とタイアップ
し、中国関係者も交えて論議しながら、中国
海洋進出を研究した。

そういう経歴を踏まえ、今日は米中間、そ
して日本はどうかを少し話したい。

1997年、米情報機関が「グローバルトレンド
2010」を出した。当時は中国の経済的復興はい
いことだ。というのも経済のグローバリゼー
ションが進むと、結局は資本主義、民主主義が勝
つ。つまり中産階級が生まれ、政治的影響力を
持ち、一党独裁が崩れ、冷戦でソ連に勝ったよ
うに中国もそうなる。中国は決して敵対する国
家ではなく、ある程度価値観を共有する大きな
経済国家になり、大丈夫というのが、認識だっ
た。しかし、現実はそうはならなかった。

2008年には「トレンド2025年」が出た。25
年までを見越すと、二つのキーワードが指摘
された。一つは「多極化」。過去をみると、冷
戦期は米ソの2極化。そして冷戦後は米国の
一極。その次、一極多極がいわれた。そして
今回、さらに米の影響力が相対的に低下し、
世界の経済が西から東に移動、特に中国、イ
ンドが台頭すると分析している。

もう一つは「現状中断」。つまり、決まった
将来はないということで、今後、15年から20
年は歴史的な転換点になるというものだ。

まさにわれわれはその真っ只中にいるとい
うことになる。

その中で、日本については4つのシナリオ
がある。大きくは日米関係の強化の模索、そ
して中国との関係の模索だ。

一つ目は、政治経済面で、中国と良好な関係
を築きつつ、安全保障面は米国との関係強化。

二つ目は、経済停滞により中国が域内諸国
に対し明らかに敵対的になる状況の中、日本
は米国との関係は強化し、中国の孤立化を図
る、いわば封じ込めに近いことだ。

三つ目は日中関係の強化の中で、米の日本
へのコミットメントが低下することで、日本
は中国に歩み寄り、中国に対し実質上、日本
近海の安定をゆだねていく。

最後は米中関係の強化により、中国軍の域内
プレゼンスが増し、日本も米中の枠組みの中
に組み込まれる。太平洋のすみわけ論である。

こうしたシナリオからも分かるように、
25年までの日本外交は米中のパワーバランス
により、変化していく。それは単に軍事力、
防衛力だけでどうにかできる問題ではなく、
経済、金融やいろんな総合力で中国とどう向
き合うのか、どういうメッセージを出してい
くのか、国民が何を選択するかにかかっている。
日本はまさに分岐点に立っている。

(文責・才木)

* 次回例会予告 *

卓話予定者

日本銀行 長崎支店長 加藤 毅 様

たけし

(今週の担当 見藤 史朗)
(カメラ担当 土井 弘志)

クラブ会報委員会

委員 長 才木 邦夫 委員 黒木 政純・土井 弘志
副委員長 高瀬 宏滋 坂本 敏・見藤 史朗